

(仮称) 無電柱化基本方針(案) パブリックコメント 実施結果

1 期間 令和2年2月3日(月)～2月17日(月)

2 件数等 3名(メール:2名、FAX1名) 5件

3 ご意見の要旨及び区の見解

	意見の要旨	区の見解
1	高齢者を守る防災の観点から、無電柱化の優先順位を高めてほしい	区における無電柱化の目的である都市防災機能の強化、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の創出と区の現状をふまえ、次年度以降に具体的な整備箇所を選定していきます。
2	無電柱化だけでなく、他の地下埋設物を含めた基本方針としてほしい。建物工事、地下埋設物工事や舗装工事など工事が頻繁に行われており、負担軽減方法も検討してほしい	区では定期的に埋設企業者との調整を行っています。今後も継続するとともに、工期や工費の圧縮に努めていきます。
3	危険度・重要度・緊急度・費用・効果などの指標を設定し、計画的に無電柱化を推進しつつ、計画見直しや方針変更を柔軟に行えるようにしてほしい	社会情勢の変化や技術革新を的確にとらえ、これに対応できる見直しを適宜行っていきます。
4	駅周辺地区や大規模公共施設等の集積地区では、各種エネルギーを含めたエリアマネジメント方式で推進してほしい	市街地再開発事業などの大規模開発事業と連携して、区内の無電柱化の推進に努めていきます。
5	無電柱化における区独自の課題について、低コスト手法の検討や新技術の公募・実証実験など、区独自で行う予定はあるのか	道路幅が狭い、高額な費用、工期が長期となるなどの無電柱化の課題は、区市等に共通と考えます。技術革新等に関する国や都の動向を注視し、導入可能な手法等を活用してまいります。